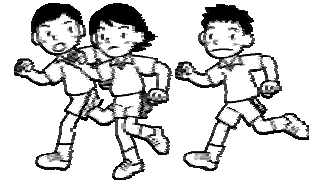


第5学年「体育科」シラバス

5年生ではこんな学習をします



学習の目標

各種の運動の課題をもち、活動を工夫して計画的に行うことによって、その運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体の調子を整え、体力を高めるようにします。
協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てます。
けがの防止、心の健康について理解し、健康で安全な生活をおくることができるようにします。




学習の方法

「何を、どのように学習していくのか」を自分で判断し決定する。(めあての自己選択)
めあての達成をめざして試行錯誤を繰り返しながら、ねばり強く挑戦する。
仲間と相互にかかわり(共感・共有)を持つ(自他のコミュニケーションによる自己実現)。
楽しさと活動内容とのかかわりを振り返る(楽しさ体験と自己効力感)。

学習の評価

体育科では、次の観点で評価します。
運動の関心・意欲・態度
活動の様子・発言・学習
カード等
運動の工夫
活動の様子・発言・学習
カード等
運動の技能
活動の様子・発言・学習

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 42時間	1 短距離走 リレー	自分の力にあった課題をもって運動をおこない、それぞれの運動の特性を理解し、自分たちで考えながら技能を身につけるようにします。 一人一人の児童について、体力や運動能力の現状を調べ、その発達の状態や特徴から各自の今後の運動生活の目標をつかめるようにします。 保健では、けがや事故の原因を行動、環境、生活と関連づけて考え、けがの防ぎ方について考えられるようにします。 自分の力に合った泳ぎ方のめあてをもって取り組む学習を行います。 自分の力に合った課題をもって運動をおこない、リズムのにり強く踏み切って跳ぶことができるようにします。 自分の力に合った課題をもって運動を行い、安定した動作で跳ぶことができるようにします。
	2 マット運動	
	3 新体力テスト 	
	4 けがの防止 	
	5 水泳	
	6 走りはばとび	
	7 とびばこ運動	
後期 48時間	8 運動会	全員で力を合わせて取り組みます。 チームの課題を設定して練習やゲームを行えるようにします。 心の健康を保つためにはどんな生活を送ったらよいのか考えられるようにします。 自分の体に関心をもち、めあてをもって体ほぐしやなわとびをして、体力を高めるようにします。 安全に注意してスケートを楽しむことができるようにします。
	9 バスケットボール	
	10 心の健康	
	11 体力を高める運動 	
	12 スケート	